

横浜美術館 2020年度企画展スケジュールが決定！



撮影：笠木靖之

2020年度、横浜美術館は「ヨコハマトリエンナーレ2020」を含む、3つの企画展を開催します。

また、横浜美術館が誇る多彩な収蔵作品を紹介する「横浜美術館コレクション展」を2期にわたり開催します。

横浜美術館ならではの視点で展開するこれらの展覧会を、ぜひ多くの方にお楽しみいただきたく、広く報道いただければ幸いです。
※展覧会詳細は添付資料をご覧ください。

※2019年11月1日時点の予定です。今後変更が生じる場合もございます。

■企画展

澄川喜一 そりとむくり	2020年2月15日(土)～5月24日(日)
ヨコハマトリエンナーレ2020	2020年7月3日(金)～10月11日(日)
トライアローグ 横浜美術館・愛知県美術館・富山県美術館 20世紀西洋美術コレクション(仮題)	2020年11月14日(土)～2021年2月28日(日)

■横浜美術館2020年コレクション展

横浜美術館2020年コレクション展Ⅰ	2020年2月15日(土)～5月24日(日)
横浜美術館2020年コレクション展Ⅱ	2020年11月14日(土)～2021年2月28日(日)



澄川喜一《そりのあるかたち 2018》
2018年
作家蔵 ©Sumikawa Kiichi
撮影：江崎義一



ヨコハマトリエンナーレ2020
アーティストリック・ディレクター
ラクス・メディア・コレクティブ
Photo: TANAKA Yuichiro



ルネ・マグリット
《王様の美術館》1966年
横浜美術館蔵

※この機会に広くご報道いただければ幸いです。

お問合せ先 *本日は17時まで在席しております。

横浜美術館 【公益財団法人横浜市芸術文化振興財団】 横浜市西区みなとみらい3-4-1 Tel 045-221-0300(代表)
経営管理グループ グループ長 檜崎 Tel 045-221-0307
広報担当 藤井、山本、梅澤、桑原 Tel 045-221-0319

横浜美術館 2020 年度企画展スケジュール

2019 年 11 月 1 日
横浜美術館

2020 年度は「ヨコハマトリエンナーレ 2020」を含む、3 つの企画展を開催します。
また、横浜美術館が誇る多彩な収蔵作品を紹介する「横浜美術館コレクション展」を 2 期にわたり開催します。

※2019 年 11 月 1 日時点の予定です。今後変更が生じる場合もございます。

■ 企画展

澄川喜一 そりとむくり	2020 年 2 月 15 日 (土) ~5 月 24 日 (日)
ヨコハマトリエンナーレ 2020	2020 年 7 月 3 日 (金) ~10 月 11 日 (日)
トライアローグ 横浜美術館・愛知県美術館・富山県美術館 20 世紀西洋美術 コレクション (仮題)	2020 年 11 月 14 日 (土) ~2021 年 2 月 28 日 (日)

■ 横浜美術館 2020 年度コレクション展

横浜美術館コレクション展 I	2020 年 2 月 15 日 (土) ~5 月 24 日 (日)
横浜美術館コレクション展 II	2020 年 11 月 14 日 (土) ~2021 年 2 月 28 日 (日)

澄川喜一 そりとむくり

戦後日本の抽象彫刻を牽引してきた澄川喜一(すみかわ・きいち/1931 年生まれ)の首都圏の公立美術館で開催される初の大規模個展。最新作を含む約 90 点の作品・資料によって、60 有余年におよぶ澄川の創作活動の全貌をあらためて回顧します。

彫刻家をこころざして東京藝術大学に進学した澄川は、^{そそろ}塑像を中心とする具象表現の基礎を徹底的に学びました。彫刻専攻科を修了後は藝大で教職につきながら数々の作品を発表、やがて、木や石などの自然素材に対する深い洞察をへて、日本固有の造形美と深く共鳴する抽象彫刻「そりのあるかたち」シリーズに展開します。具象彫刻にはじまり、やがて先鋭な抽象彫刻に転じつつ、巨大な野外彫刻や建築分野との協働へと創作の領域をひろげる澄川喜一の決定版ともいえる展覧会です。

主催：横浜美術館、日本経済新聞社、神奈川新聞社、tvk (テレビ神奈川)



《そりのあるかたち 2018》2018 年
作家蔵
©Sumikawa Kiichi
撮影：江崎義一

ヨコハマトリエンナーレ 2020

「横浜トリエンナーレ」は3年に一度開催される現代アートの国際展です。横浜美術館は主会場のひとつとして、「ヨコハマトリエンナーレ2020」を開催します。

インド・ニューデリーを拠点に活動する3名により結成されたアーティスト集団ラクス・メディア・コレクティヴをアーティストィック・ディレクターに迎え、横浜美術館、プロット48を主会場に、国際的に活躍するアーティストから新進のアーティストまで、広く国内外の現代アートの最新動向を紹介します。

主催：横浜市、公益財団法人横浜市芸術文化振興財団
NHK、朝日新聞社
横浜トリエンナーレ組織委員会



アーティストィック・ディレクター
ラクス・メディア・コレクティヴ
Photo: TANAKA Yuichiro

トライアローグ

横浜美術館・愛知県美術館・富山県美術館 20世紀西洋美術コレクション（仮題）

横浜美術館、愛知県美術館、富山県美術館——3つの大型公立美術館所蔵の20世紀西洋美術による、3館共同企画の展覧会です。

この3館は、1980年前後の日本で起こった、いわゆる美術館建設ラッシュを象徴する美術館です。それぞれが多様性に富んだコレクションを有していますが、いずれの美術館も近現代の西洋美術を収集の柱のひとつとし、またその分野に美術館の「顔」となる作品が多く含まれる点で共通しています。

本展では、3館が誇る西洋美術コレクションから、ピカソ、クレー、ミロ、エルンスト、ダリ、マグリット、ポロック、ベーコン、リヒターなど、20世紀美術史を彩った巨匠たちの作品を厳選し、絵画を中心に約120点を紹介します。

3つの公立美術館コレクションが競演する本展を通じて、欧米の近現代美術の粋をご堪能いただくと同時に、日本の美術館が競いあうように繰り広げてきた西洋絵画収集の足跡と、その結果日本にもたらされた豊かな資産を再確認する機会となることを願っています。

主催：横浜美術館



ルネ・マグリット
《王様の美術館》1966年
横浜美術館蔵

お問合せ

横浜美術館 広報担当

藤井聡子、山本紀子、梅澤のど佳、桑原佳代

Tel.045-221-0319 Fax.045-221-0317 E-mail: pr-yoma@yaf.or.jp